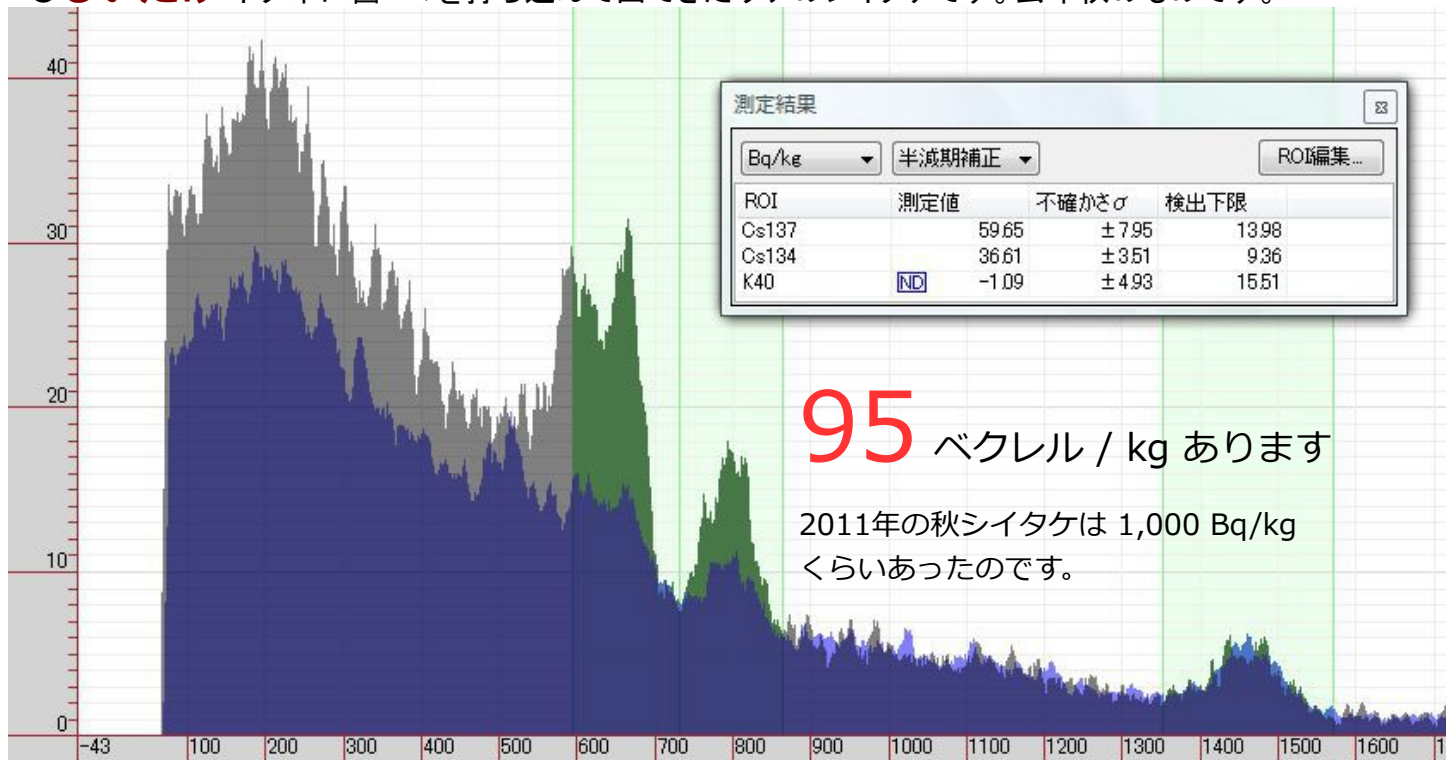
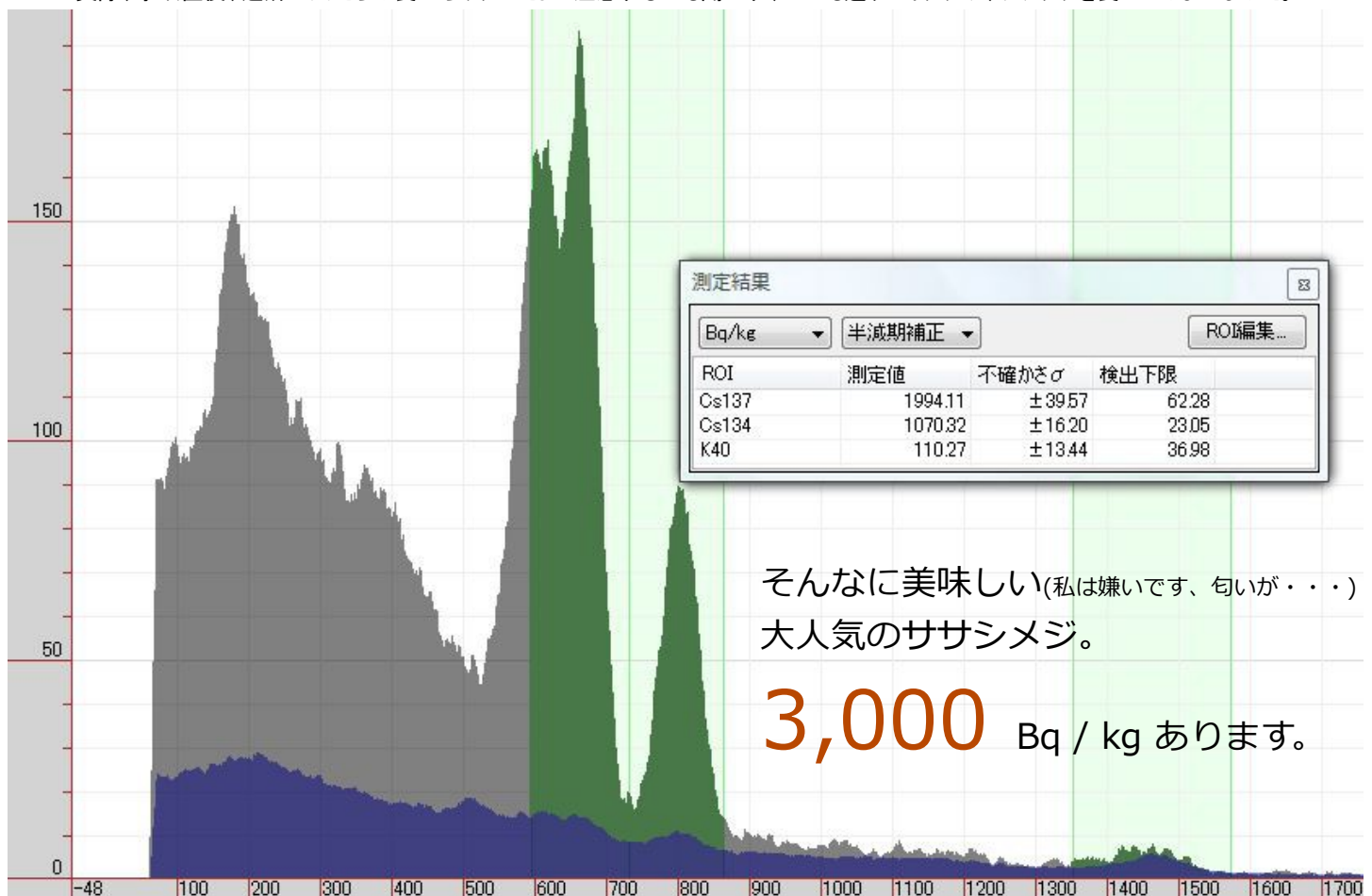


●しいたけ ホダ木に菌コマを打ち込んで出てきたウチのシイタケです。去年秋のものです。

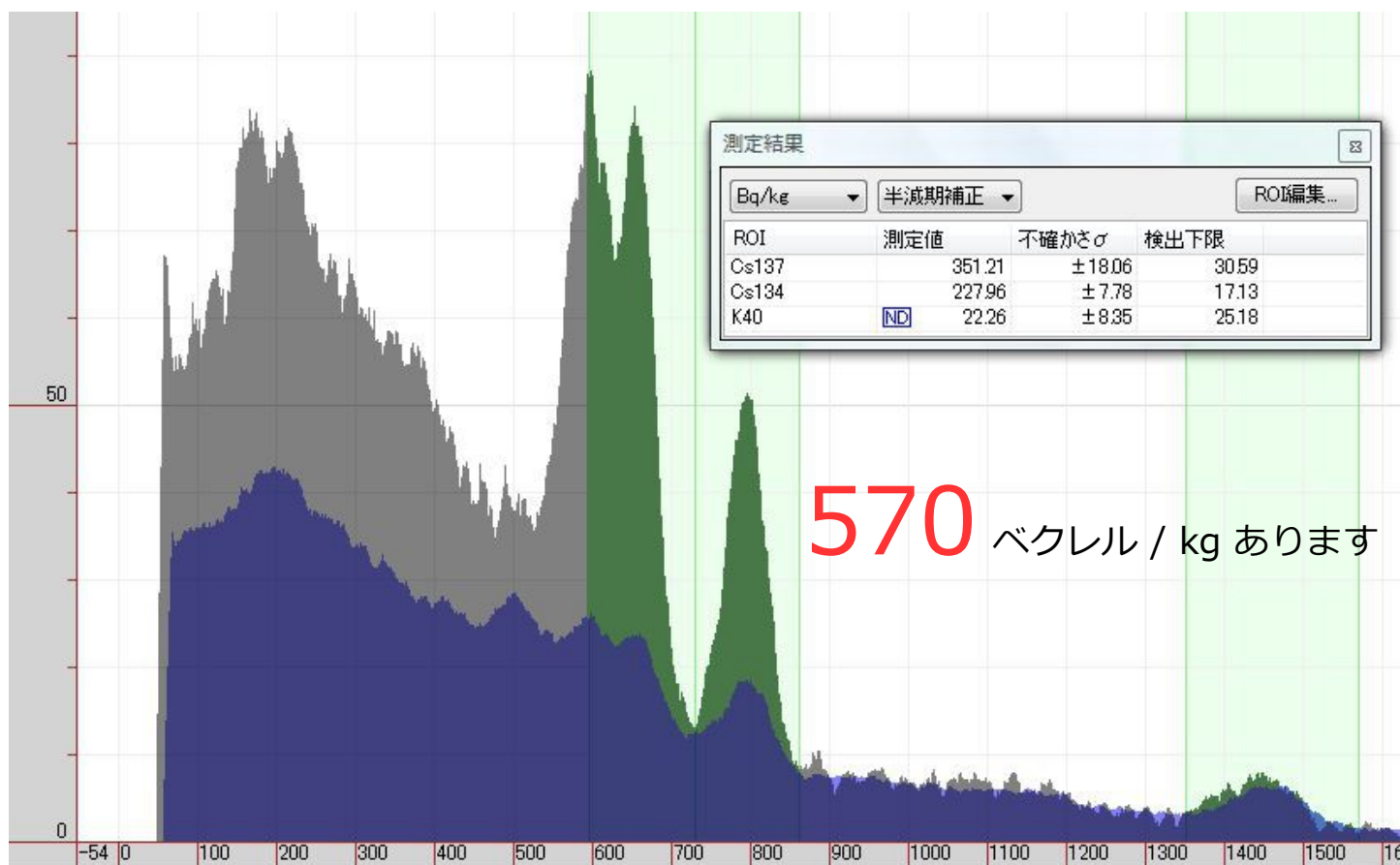


いわきでは、大変人気のある天然キノコのササシメジ(たぶんオオイチョウタケ)です。
 人によっては「**塩漬けにすれば放射能は抜けて無くなる**」といって、いままで通りに
 食べようとしている人もいます。

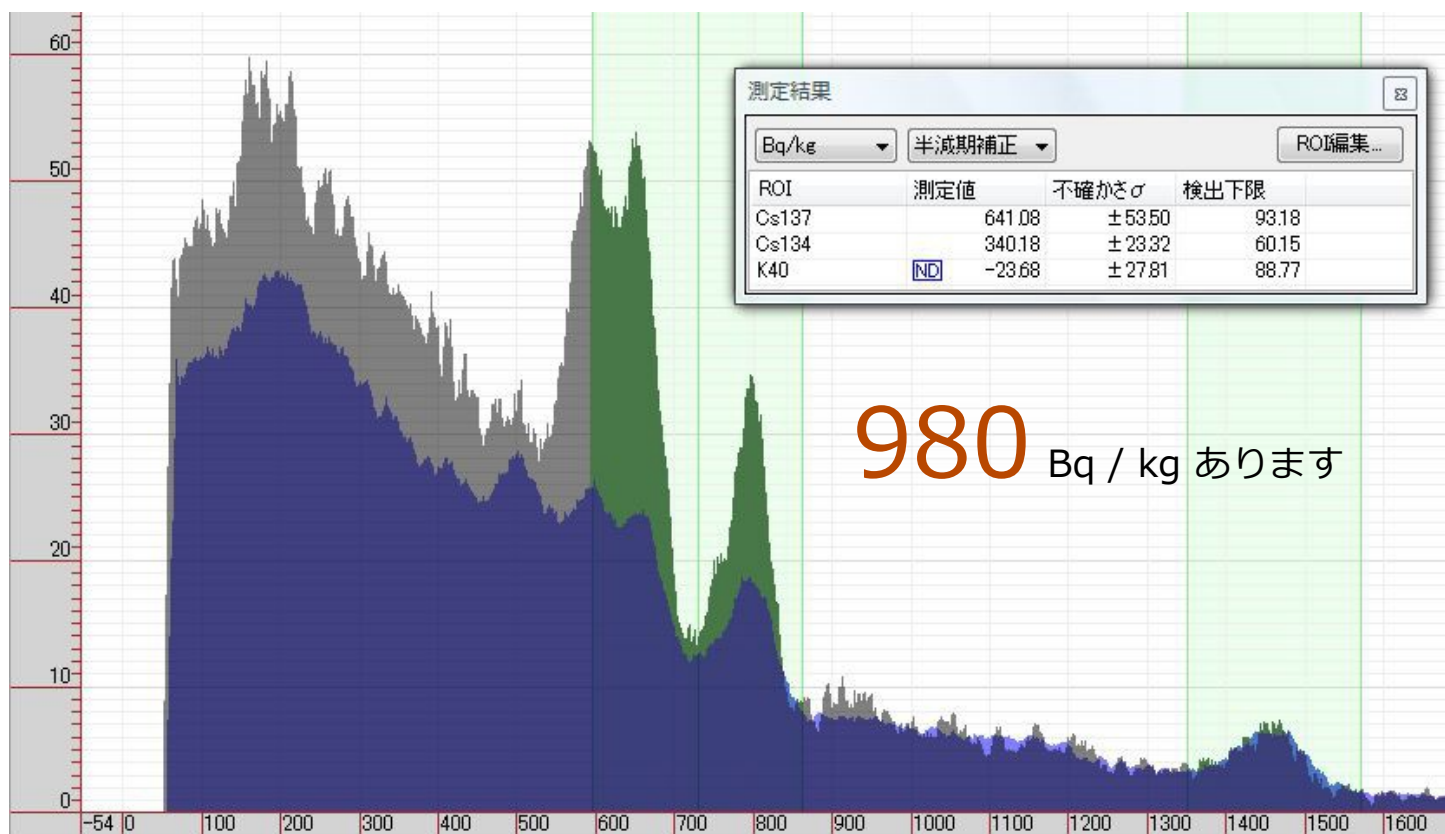
実際、事故直後、近所の人たちは食べちゃダメだよと注意するのにもかかわらず、いつも通りシイタケや、チチタケを食べてしまいました。



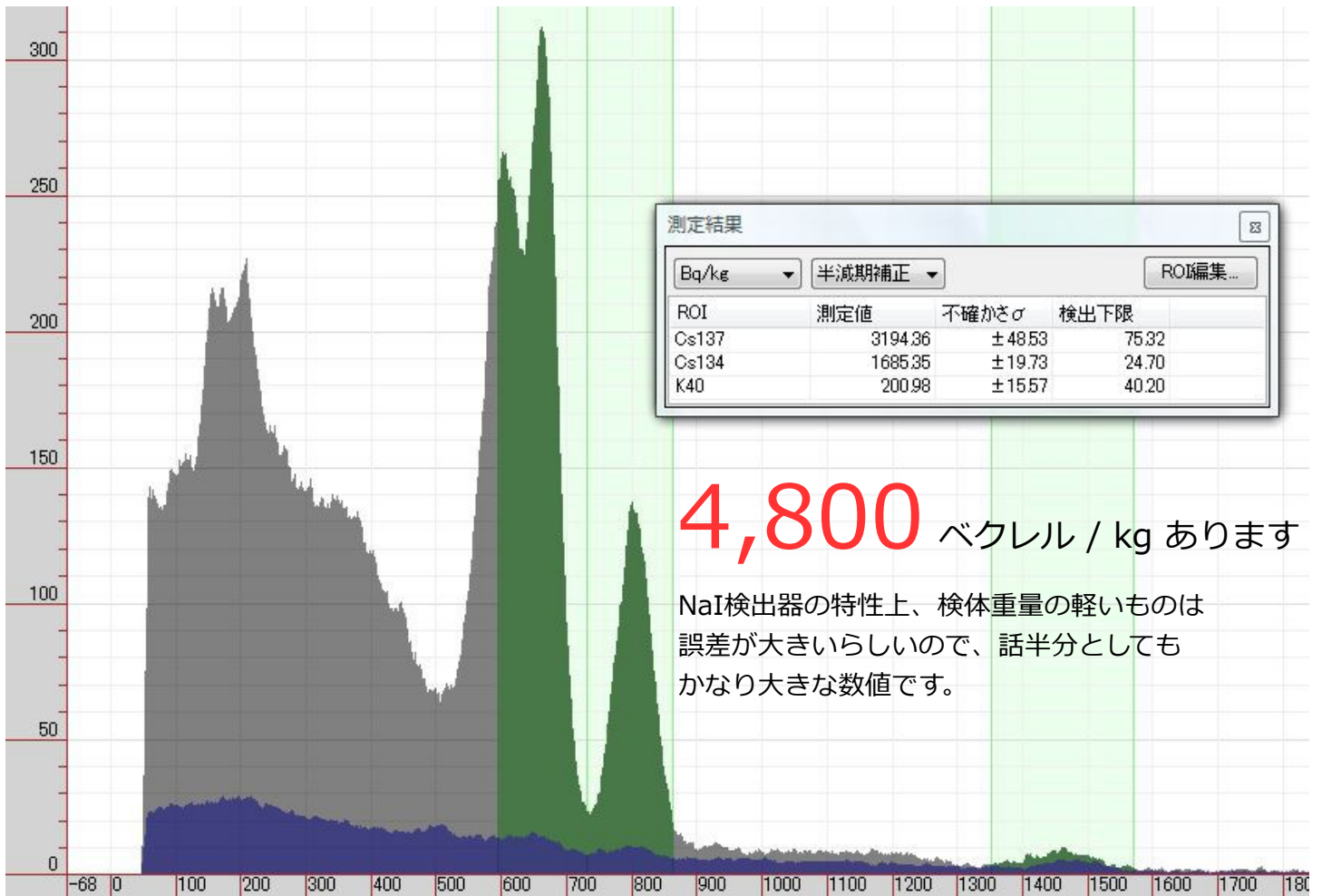
●**杉の葉** ウチの庭にあるみんな知ってる針葉樹です。また、ヒノキも測定しましたが、同じ程度の値でした。



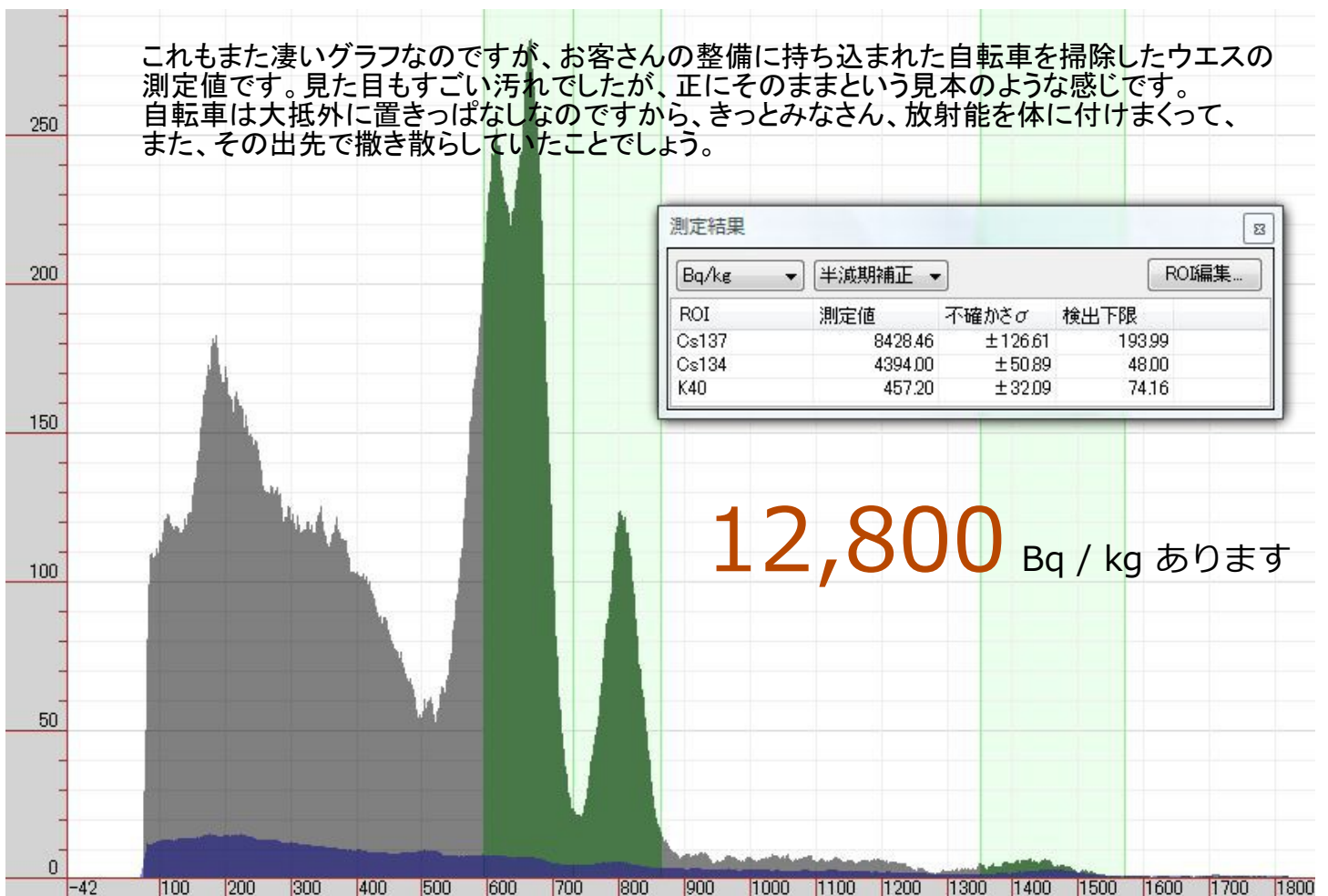
植えてからだいぶ経つのに一向に大きくなりませんお茶の木から採った**茶葉**です。
「静岡の茶葉からも検出！」などと騒がれていたもので測定したものです。
事故当時に外にあったものすべてから放射能は検出されます。
事故直後、「**野菜は洗えば大丈夫**」などと言われてましたが、きっと、そんなことは無かったと思います。
中に取り込んでしまうのですから、水で流しても落ちません。



●**掃除機の紙パック** 仕事場で使っている掃除機のもので、事故後は専ら雑巾での水ぶきが主で、あまり使っていないのにこの有様です。



これもまた凄いグラフなのですが、お客さんの整備に持ち込まれた自転車を掃除したウエスの測定値です。見た目もすごい汚れでしたが、正にそのままという見本のような感じです。自転車は大抵外に置きっぱなしなのですから、きっとみなさん、放射能を体に付けまくって、また、その出先で撒き散らしていたことでしょう。



●薪ストーブの灰 ウチの主な燃料は「薪」です。屋根の付いているしっかりした薪小屋でしたが、外にあるものはこのようにすべて激しく汚染されているのです。また、これは測定器でチェックした汚染の少ない薪の灰です。

ガスや灯油が中心の生活では理解しにくいと思いますが、薪が使えなければ我が家は生活できません。もう、すべての樹木が汚染されているので、次の薪は出来ないのです。薪を使って生活している人がいない訳ではないので、この「薪の汚染」に気づかない人たちはなぞの病気にかかるということになるのかもしれませんが。大抵の場合、この灰は肥料として畑に撒かれるのですから。

測定結果			
Bq/kg	半減期補正	ROI編集...	
ROI	測定値	不確かさσ	検出下限
Cs137	1613.59	±32.11	49.64
Cs134	854.38	±13.07	16.28
K40	298.19	±12.33	23.09

2,400 ベクレル / kg あります

何十本も燃やして出来たものですから、ひとつひとつの汚染は少ないのでしょう。でも、「濃縮」ということが実感できます。

ちょっと変わったところで「カブトムシの幼虫」です。化成肥料を使わない畑だったので堆肥を作っていましたが、その汚染堆肥の中から出てきたものです。成虫の死骸とか、何か変だという感じもなかったのですが、いつもと変わらない様でいるみたいでしたが、今後どうなっていくのか大変心配です。放射能被曝は間違いないのですから。

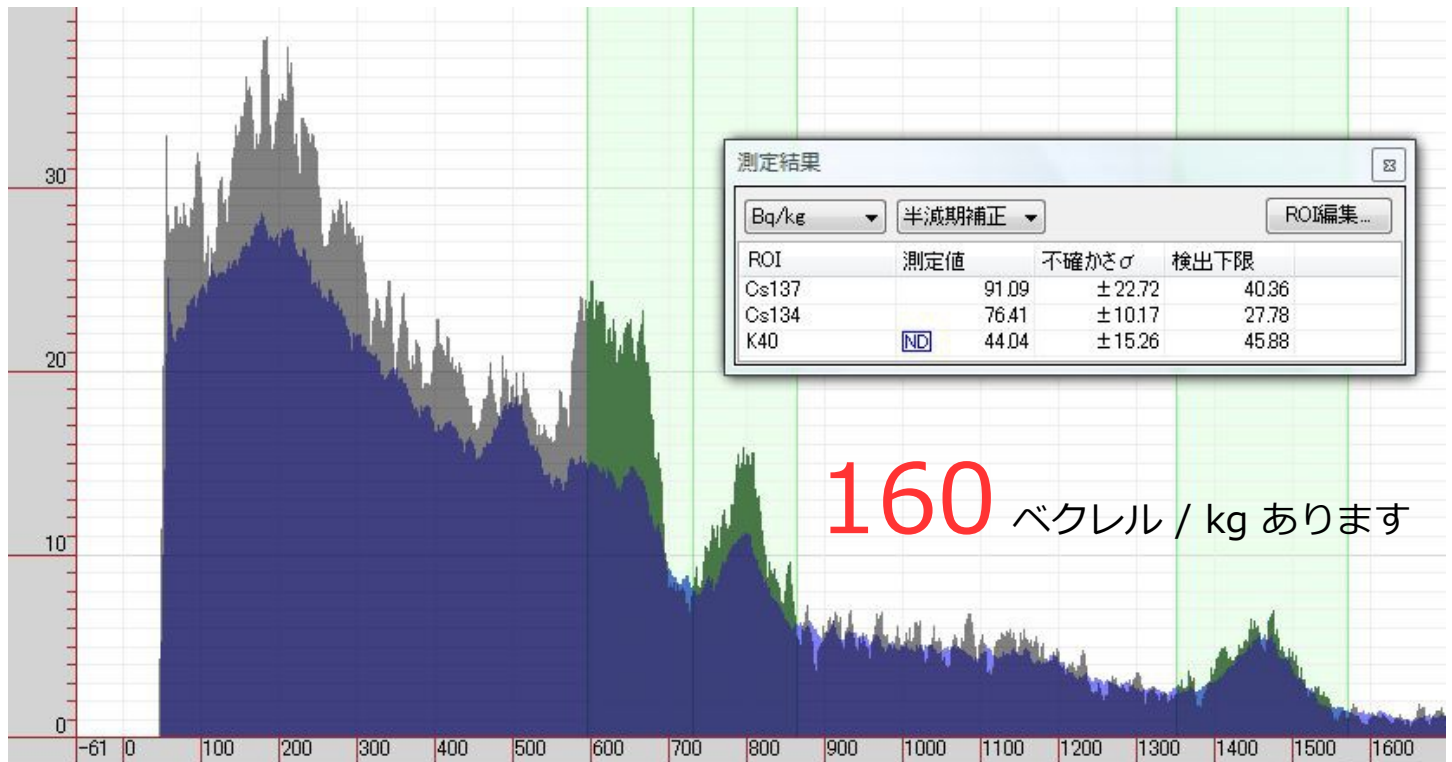
測定結果			
Bq/kg	半減期補正	ROI編集...	
ROI	測定値	不確かさσ	検出下限
Cs137	81.60	±13.49	23.66
Cs134	51.17	±6.01	16.29
K40	ND	±8.61	26.31

130 Bq / kg あります

堆肥は350 Bq/kg程度でした。
もちろん使うことは出来ません。

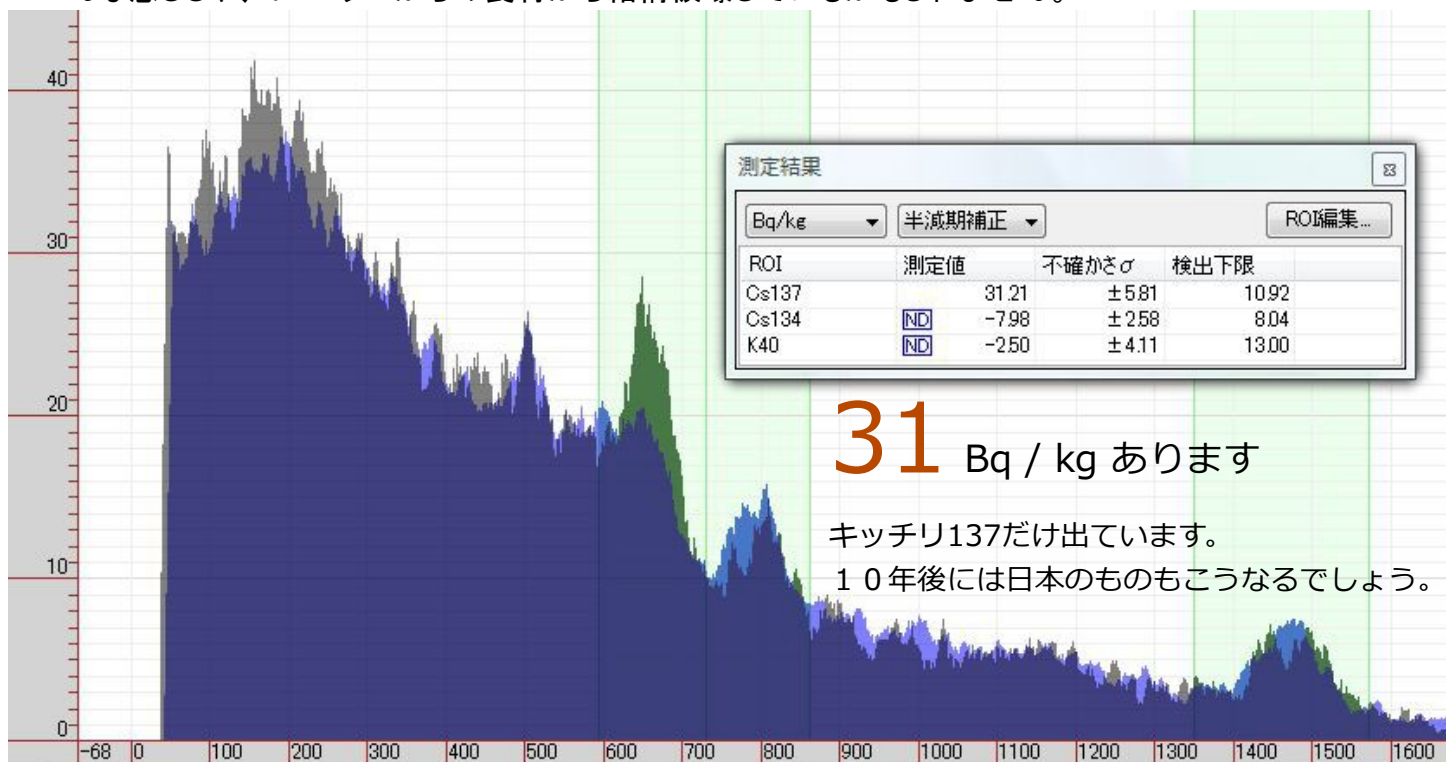
●青ジソの葉

ウチで栽培したものでは初めて検出しました。生葉で怪しい結果が出たので乾燥させて、量を増やして測定したグラフです。ハーブ類はダメですね。隣のうちのものからも検出したのですが、少ない値でした。思い当たる点は、化成肥料を使っているかです。ウチは使っていません。



最後に**番外編**です。ウチでは海外の品物を良く選ぶようになりましたが、測定は怠りません。産地偽装もありうると考えているからです、こんなこともあるのです。

これは、デンマーク産表示の**ブルーベリー・ジャム**です。なんと、セシウム検出しました。セシウム137だけあるのですから、これは本家、チェルノブイリの放射能と思われます。こんな感じじゃ、ヨーロッパからの食材から結構被曝しているかもしれません。



測定器

使用している測定器の一覧です。こんな感じの測定器を使用しています。



右の白いのはロシア製の簡易ガイガーカウンター「RADEX 1706」です。
検出器にガイガーミューラー管を使っているので、ガイガーカウンターと呼ばれます。

左はアメリカ製の積算線量計です。スタートしたときからの総被曝線量を表示します。
今年度の外部被曝線量は、**1.55 mSv / y** 前後です。(世界的にも最大**1 mSv/y**と決まっています。)

※ ロシア、ウクライナ、ドイツ、アメリカの簡易ガイガーカウンターは、かなり信頼できるようです。
しかし、あくまでも「簡易」的なものです。

期待していた日本製、エステーのエアーカウンターEXは、まったく使い物にならない代物でした。
初めて見る人が使ったら、「うちは低い！」と喜んでしまうほど低い数字を表示します。



上の黒く丸いのがエアーカウンターEX。
0.06 $\mu\text{Sv} / \text{hr}$.を表示しています。

下がアメリカ製 Wm.B.Johnson社の
GSM-500 NaIシンチレーション
サーベイメーターです。

0.21 $\mu\text{Sv} / \text{hr}$.辺りを差しています。

※この数字の違和感は、別の資料の政府の
設置したモニタリングポストとの比較レポートでも
感じてもらうことが出来ると思います。



左がメインの空間線量計、アメリカ製 Wm.B.Johnson社のGSM-500 NaIシンチレーション・サーベイメーターです。ガイガーカウンターのように計測に時間がかからず、すぐに測定できます。

※ 取り替えてもらってからの新しいエアーカウンターEXとの比較写真です。

サーベイメーターは、**0.21** $\mu\text{Sv/hr}$ 。ロシア製RADEXは、**0.22** $\mu\text{Sv/hr}$ 。黒い日本製は、**0.07** $\mu\text{Sv/hr}$ 。で、結局エステーに返品扱いにしてもらいました。校正を受け付けるというので購入したのですが、これでは話になりません。それなのに意外にもインターネットですら話題になりません。



アメリカ製BICRON社のパンケーキプローブ・サーベイメーター

アルファ、ベータ、ガンマ線を同時に測る測定器です。白い防護服を着た人が、原発から避難する人たちをチェックしていた測定器と同じ用途のものです。表面にくっ付いている放射能を探します。外に置いてあったものはこれで必ずチェックします。いままで、反応しなかったものはありません。それだけ汚染されているのです。



これは、パンケーキプローブで測っている所ですが、空間線量 **0.1** $\mu\text{Sv/hr}$ の場所(首都圏の汚染の少ない場所)での、雨以下の汚れ部分で **0.6** $\mu\text{Sv/hr}$ もあります。

「空間線量がうちは低い！」と言って安心する風潮があると思いますが、政府やそういった連中から見たら、「うまく引っかった」といったところでしょう。でも実際には、ここには危険な放射能がこんなにあるのです。

もうここまでくると「マニア」の世界みたいですが、放射能を調べるためですから仕方ないのです。これは、アメリカ空軍が使っていた放射線測定器です。ウランやプルトニウムといった放射能の中でもいちばん**危険な α (アルファ)線核種**を測定するために使います。

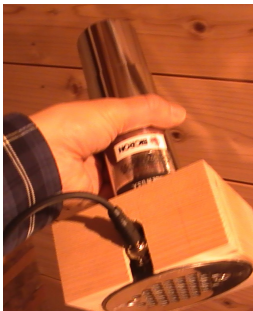


左上の本体が一般的な放射線測定に使う **γ** (ガンマ)線測定器です。空間線量を測ります。その下にある小型ナベのような取っ手の付いた検出器を取り付けて、 **β** (ベータ)線を測ります。これを使うと放射能がくっついていいるかどうかわかります。たとえば、掃除機のゴミが汚染されているのだから、そこを歩く靴下が心配というときです。あるいは、床を拭いた雑巾ですね。この検出器を当てると付いていれば数字が出ます。実際には、スリッパの中が凄かったですね。そして右側の大きいのが、問題の **α** (アルファ)線検出器です。実際に橋の欄干の鉄部で測定して検出しました。室内では出ないので、原発が撒き散らした可能性は高いと思っています。

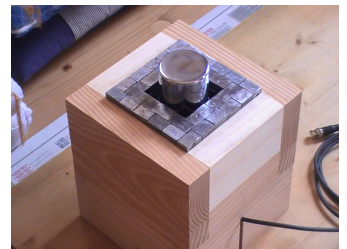
いちばん大事な**食品測定器**です。パソコンを使ってデータを集めます。
パソコン+高電圧アンプ(GS-1100A2)+NaI(ヨウ化ナトリウム)検出器の組み合わせです。



市販品は大変高価ですから、しかたなく自作です。2インチ×2インチNaIの大きな結晶の付いた検出器を、外からの放射線から遮蔽するため、鉛のブロック(ブロック自体も叩いて自作)で隙間無く覆って作りました。実際は、各部品間のバランス(電圧とか、プログラムの)調整が大変なのです。



心臓部のNaIシンチレーション検出器



測りたいものを容器に入れて、測定開始！(基本は1時間。怪しいものは2時間以上。)

